

船橋市 子どもの生活実態に関するアンケート調査【小学生用】

ひとりでなやまないで 『頼れる大人に相談してみよう』

大切な家族のために家のお手伝いやお世話をしていることは、とてもすばらしいことで、家族や周りの人も感謝しています。しかし、勉強や友達と遊ぶことも大切なことです。不安や悩みがあったらひとりで抱え込まないで、周りの大人に相談してみてください。

〈自分がヤングケアラーかも？と思ったら〉

・船橋市 家庭児童相談室（通話無料）：0120-087425

・各学校のスクールカウンセラーにも相談することができます。

〈その他悩みの相談をしたい人〉

・24時間子供SOSダイヤル（通話無料）：0120-0-78310

・18さいまでの子どもがつながるチャイルドライン（通話無料）：0120-99-7777

このアンケート調査は、船橋市の市立小学校4年生～6年生、中学校1年生～3年生、特別支援学校の児童・生徒、船橋市に住む高校1年生～3年生にあたる年齢のみなさんをお願いしています。学校や家庭での生活の中で抱える悩みや困りごとなど（特に家族の方のお世話に関すること）をお聞かせいただき、それらの解決に必要な支援策を考えるために行うものです。

みなさんの回答の一つ一つが考えのヒントになるものであり、より良い支援を考えていくためにも、できるだけ多くの人の意見をお聞きしたいと考えています。

この調査について

- ◎回答は自由です。回答しなくてもあなたに不利益は全くありません。
- ◎答えにくい質問は答えなくてもかまいません。無理のない範囲で協力してください。
- ◎調査は無記名です。（名前はお聞きしません）
- ◎あなたの答えの内容を先生が見ることもありません。
- ◎一人ひとりの答えの内容が分からないように集計します。
- ◎集計結果は市のホームページなどで公表します。
- ◎調査の結果は今後の子ども支援、ヤングケアラー支援のために生かしていきます。

（このアンケート調査に関するお問合せ）

船橋市 子育て支援部 子ども政策課

電話：047-436-2796 月～金（祝日を除く）8：45～17：15

メール：kodomoseisaku@city.funabashi.lg.jp

〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号

調査方法

調査は、インターネット上で回答していただきます。

下のURLにアクセスするか、二次元コードを読み取って、調査ページにお入りいただき、直接、回答を入力してください。

調査期間は、令和4年5月27日までです。

◎URL : https://e-shinsei.city.funabashi.lg.jp/city-funabashi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=1320

◎二次元コード



注意事項

◎同じ人が2回以上回答しないよう、十分注意してください。

ヤングケアラーについて

「ヤングケアラー」とは…

本当は、大人がすることだと思われているような家事や家族の世話などを、日常的に（特別なことではなく、いつものこととして）している18歳未満の子どもや若者のことです。

《こんな人がヤングケアラーです（イメージ）》



障がいや病気になる家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼い子どもに世話をしている



障がいや病気になるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気になる家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気になる家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気になる家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

家のお手伝いや家族のお世話をすることはすばらしいことですが、心や体に負担を感じたり、また、そのことをだれにも相談できずに悩んだりして、子どもらしい生活が送れないような場合は、「ヤングケアラー」かもしれません。

負担を感じたり悩んだりしている子どもたちのために、周りの大人がどんなことができるか考えるための調査です。